

令和6年度 若浜小学校 経営全体構想

義務教育の目的

「自立的に生きる」「社会とかがわる」

育てたい資質（新学力観）

- ①生きてはたらく知識・技能
- ②未知を解決する思考力・判断力・表現力
- ③学びに向かう力・人間性

第6次山形県教育振興計画（後期）

人間力に満ちあふれ、
山形の未来をひらく人づくり

【目指す人間像】

- ・いのちをつなぐ
- ・学びを活かす
- ・地域を創る

酒田市の教育目標

学び合い、ともに生きる、
公益のまち 酒田の人づくり

- 1 学びを生かす
- 2 自他を尊重する
- 3 ふるさとを担う

学校教育目標

自ら学び、考え、行動する若浜の子ども



「自分から」

「温かさ」

<学校経営の基本方針>（教育効果を高めるスパイス）

「自分から」「温かさ」に支えられた心と学びの「自立」

～幸せになる よりよい生き方探し～

<学校研究の重点>「自ら探し出し、つながり合って解決する子ども」

- ①より自分ごとにする「課題設定」
- ②よりつながりを深める「協働解決」
- ③より自分を高める「活用とふり返し」

めざす子ども像

（学校・家庭・地域の願い）

- ①自分で考え、「自分から」取り組む人
- ②「いのち」を大切にする心を持ち、誰とでも「温かな」接し方ができる人
- ③困難なことにぶつかっても、のり越えようとする人
- ④危機を予測し、健康で安全な生活ができる人

	【学びの自立】 ＜自分から進める 探究的な学びづくり＞	探究＝主体的	【心とくらしの自律】 ＜温かさのある よりよい生き方探し＞
経営構想の具現化に向けた今年度の重点	<ul style="list-style-type: none"> ①自分から取り組み、解決力を育てる「探究型の学習サイクル」を重視した授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「探究的な学習サイクルの3視点」を意識した授業づくり ・「つながる力」「自尊感情」を高める「生き方指導の機能」のある授業づくり ・小中一貫で共通して取り組む「学び方と根の力の育成」 ②思考の活性化を図る「若浜学習スキルスタンダード」の共通実践 <ul style="list-style-type: none"> ・「若浜学習スキルスタンダード」の実践と集積 ・効果的な言語活動（アウトプット）の場の設定 ③個別最適な学びの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の学習傾向とニーズに対応した学習支援（特別支援、ICT活用、個別学習の効果的運用） ・授業や活動と接続・連動した家庭学習（課題への事前思考） ④活用力と感性を育てる読書活動の充実 		<ul style="list-style-type: none"> ①よりよい生き方を探し出し、「解決力」「のり越え力」を高める探究型の活動づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「探究的な学習サイクルの3視点」を重視し、自分の願いとアイデアをもって解決していく特別活動 ・納得感に結びつく学校全体で行う生き方指導（がんばりテーマ・JRC理念） ・ふり返しや見つけた生き方を集積するファイルシステム ②「つながる力」「自尊感情」を高める温かな集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ・協働で解決する活動、異年齢で教え合う活動による相互信頼、他者尊重、自己肯定感の蓄積 ・相手と適切につながり合う対話スキルの意識と行動化 ③自他の命を守るための知識と判断力を備える健康教育・安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・災害から身を守るための知識と判断力を高める避難学習 ・内発的動機付けを重視した生活能力の向上
めざす子どもの姿・つきたい力	<ul style="list-style-type: none"> ○解決型・探究型の学習サイクルにそって、学習課題を解決することができる <ul style="list-style-type: none"> ・解決のための自分なりのアイデアや見通しを持つ ・解決方法をふり返ることができる ◇学校での学習と接続・連動した家庭学習を行い、実生活への適用を深めることができる 		<ul style="list-style-type: none"> ○解決型・探究型の活動サイクルにそって、生活課題を解決・向上することができる <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの考えをもち、よりよい生き方を探し出そうとする ・解決のための自分なりのアイデアや自己目標を持つ ◇こんな若浜小・若浜地区・社会になってほしいと願いをもち、行動を起こすことができる
	<p>「自分ごと」にした思考と行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解決のためのスキルを適切に活用することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・訊く、説明する、質問するなどの言語活動（アウトプット） ・グループで決め事（相談）ができる ○自分に合った学び方を獲得し、納得して学びを進めることができる。 ○本と向き合い、自分の考えを持つ積極的な読みを行うことができる 		<p>「温か」で、高め合える協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「温かな」心を持ち、人と適切につきあうことができる <ul style="list-style-type: none"> ・場や相手に応じた「明るい対話、反応」ができる ・下級生に優しく関わり、教えることができる ○健康的な生活を送り、命を守るための危機回避能力や自己判断力をもっている ◇自律的な生活コントロール力とタイムマネジメント力をつける

【目指す学校像と指導姿勢】

子どもの将来の姿を思い浮かべ、

よりよい種を蒔く若浜小学校の教育

- ◆子どもたちが生き生きと活動し、成長を実感できる学校
 - ・児童一人一人を大切に温かさの中に、個性と能力を伸ばす確かな授業力（温）
 - ・子どもが自分からやろうとし、考える場のある教育活動の展開（自）
- ◆子ども・保護者・教師がともに満足感をもつことができる学校
 - ・自分のよさ、友だちのよさを活かしてつながり合える指導（温）
 - ・子どもと家族の声を受けとめ、願いや思いへの寄り添い（温）
 - ・自らの発想で教育活動を創造し、学校運営を支える（自）

【教育目標に近づける教職員像】

- ① 豊かな発想と情熱を持ち、資質向上に努める教職員
- ② 子どもに夢と学ぶ意欲、納得感と自己肯定感を持たせる教職員
- ③ 自ら最良の範となり、温かな目線で、よりよい生き方に気づかせていく教職員
- ④ 子どもと家族の声を受けとめ、思いに配慮できる教職員
- ⑤ 組織としての協働性・貢献性と意思疎通を大切に、教育理念と職務スキルを伝え合う教職員

※今年度の重点